

## 2018年度(平成30年度) 神戸地区高等学校報告(研究会)

本年度神戸地区においては4回の司書部会研究会を開催した(内容に応じ、司書以外の図書担当者にも参加呼びかけをおこなっている)。

### 神戸地区司書部会研究会報告

今年度研究テーマ 「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動について

今年度研究幹事 県立神戸商業高等学校 岸井由樹子 県立神戸高塚高等学校 益田朋子  
県立神戸甲北高等学校 藤原祐子 県立夢野台高等学校 杉田佳美

### 神戸支部司書部会総会および研究会(第1回研究会)

- 1 日時 2018(平成30)年5月25日(金) 9時30分～16時30分
- 2 場所 兵庫県立北須磨高等学校
- 3 内容 司書のすすめる本、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて
- 4 提案者・助言者等 発表は参加者全員、内容の取りまとめは研究幹事
- 5 参加者数 総会13人、研究会12人
- 6 事例、感想等は後述

### 第2回研究会

- 1 日時 2018(H30)年7月9日(月) 9時30分～16時30分
- 2 場所 兵庫県立伊川谷北高等学校
- 3 内容 デコレーションパネルの制作実習  
司書のすすめる本、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて、
- 4 講師等 デコレーションパネルの制作実習：講師は研究幹事  
司書のすすめる本、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて：  
発表は参加者全員、内容の取りまとめは研究幹事
- 5 参加者数 14人(午前のみ1人、午後のみ1人)
- 6 事例、感想等は後述

### 第3回研究会

- 1 日時 2018(H30)年11月15日(木)
- 2 場所 兵庫県立図書館
- 3 内容 兵庫県立図書館施設見学および県立図書館職員との意見交換会  
司書のすすめる本、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて、
- 4 講師等 施設見学および意見交換会：講師 県立図書館職員  
利用サービス課 柏木雅也氏、西田 陽氏 ふるさと・資料課 井上由加里氏  
司書のすすめる本、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて：  
発表は参加者全員、内容の取りまとめは研究幹事
- 5 参加者数 15人(午前のみ3人)
- 6 事例、感想等は後述

### 第4回研究会(開催予定)

- 1 日時 2019(H31)年2月22日(金)
- 2 場所 兵庫県立舞子高等学校
- 3 内容 司書のすすめる本(紹介および冊子作成)、「本が読みたくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて、
- 4 提案者・助言者提案者 発表・作業は参加者全員、内容の取りまとめと指導は研究幹事
- 5 参加者数 15人(午後のみ2人)
- 6 事例、感想等は後述

### デコレーションパネルの制作実習(第2回研究会)

「本が読みたいくなる」を仕掛ける図書館活動の一つとして、カラフルなパネルを作って飾ってみたら生徒が楽しんでくれるのではないかという思いで、制作経験のある研究幹事の指導によって、立体文字のうちわを制作しました。デザインカッターと電熱線を利用した発泡スチロールカッターを使い、カットシートやカラーのボードを切り抜いてうちわに貼り付けました。「開館」「閉館」の掲示ボードや、「新刊本」「おすすめ本の紹介」、分類表示など、紙に手書きやワード文字での表示だけでなく、立体感のある手作りのパネルを作ってみたいかも。生徒の目を引くかも…、という期待が膨らみました。



### 兵庫県立図書館施設見学および意見交換会(第3回研究会)



7月にリニューアルオープンした兵庫県立図書館を訪問しました。午前中は『本が読みたいくなる』を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて「司書のすすめる本」等に関する協議をおこない、午後は館内見学と図書館職員の方を交えての「意見交換会」をおこないました。和やかな雰囲気の中、公立図書館・県立図書館のあり方と方向性、高校と県立図書館の連携などさまざまなテーマが話題にのぼりました。県立図書館と学校図書館、規模や役割、利用者層は異なりますが、ともに図書館に携わる者としての悩みや希望を共有できたひと時でした。



### 司書のすすめる本(紹介および冊子作成)(第1～4回研究会、冊子作成は第4回)

以前より研究会の度に、各校の司書が“すすめたい本”を持ち寄りコメントともに紹介しています。毎回のデータを蓄積し、定期的に冊子としてまとめています。自校で所蔵する「これは！」と思う本の魅力を発信するとともに、「こんな時に、こんな本があれば…」「どんな本を購入しよう…」などといった思いや悩みに答えられるものを目指しています。購入の参考としてだけでなく、本の紹介を通して、各校の司書の思いや奮闘ぶりが垣間見え、それぞれの学校や生徒、図書館の様子までが想像できる資料です。今年度は第4回研究会において2010年度～2018年度の内容をまとめた冊子を作成しました。(150部作成、支部加盟校および関係各校に配付の予定)



### 「本が読みたいくなる」を仕掛ける図書館活動各校の取り組みについて(第1～4回研究会)

昨年度から継続し『本が読みたいくなる』を仕掛ける図書館活動について」を年間研究テーマとして、オリエンテーションやビブリオバトルなど各校の年間の取り組み事例を集めています。昨年度1年間は各校図書館の行事や取り組みを報告し、各校ごとに時系列でまとめました。今年度はそれに基づき質疑応答や意見交換、今年度の新たな取り組みの報告をおこなっています。他校の取り組みを知り、新たな活動のヒントとするだけでなく、自らの活動を整理することで、改めて自校の取り組みを客観的に見直す機会となっています。今後、さらに議論を深め、各校の特色を活かしながら今後の前向きな図書館活動の参考となるようまとめていきたいと思っています。